

# 栗ノ木道路・紫竹山道路事業の全体計画

- 「万代島ルート線」は、新潟市街地中心部を南北に結ぶ都市計画道路として平成4年に計画されました。
- 現在整備を進めている「栗ノ木道路・紫竹山道路」は、車道本線が高架道路となり、新潟バイパスのように信号の無いインターチェンジ方式で、他の道路と立体交差します。

## 栗ノ木道路・紫竹山道路による3つの整備効果

### 効果①渋滞の緩和

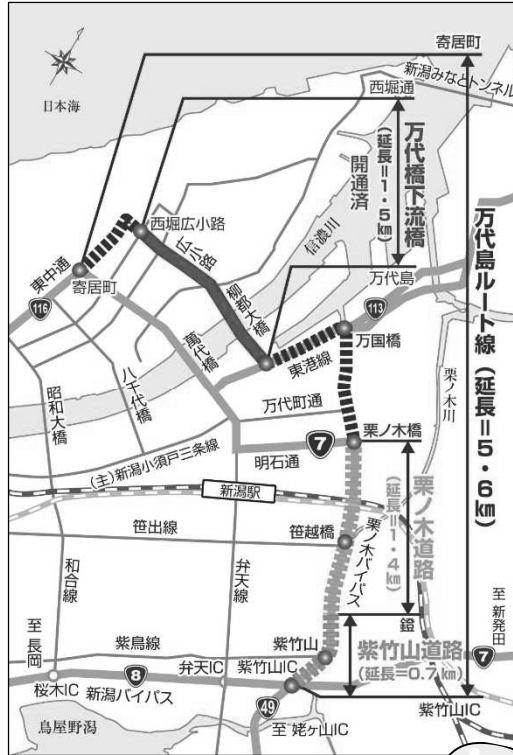
栗ノ木バイパスの交通を、地域に出入りする「生活交通」と素通りする「通過交通」に分けることで、激しい混雑が緩和されます。

### 効果②事故の減少

車道本線を事故の少ない新潟バイパスと同じ道路構造にすることで交通が円滑になり、地域に迂回進入する交通も減るため、沿道での事故のリスクが減少します。

### 効果③環境の改善

高架道路では遮音壁による騒音低下、交通量が減る地表道路では大気汚染濃度の低下のほか、二酸化炭素排出量の削減にも貢献します。



計画路線名	起点・終点	延長	標準的な幅員
万代島ルート線	新潟市中央区 寄居町～紫竹山3丁目	5.6km	66.5m
万代橋下流橋	新潟市中央区 西堀前通10番町～万代島	1.5km	橋梁部 41.0m 街路部 35.5m
栗ノ木道路	新潟市中央区 沼垂東2丁目～鏡	1.4km	66.5m
紫竹山道路	新潟市中央区 鏡～紫竹山4丁目	0.7km	69.7m

# くりのき通信

第70号

編集・発行・お問い合わせ先  
 ■国土交通省北陸地方整備局  
 新潟国道事務所  
 調査課・用地第一課・工務第一課  
 TEL(025)244-2159(代表)  
 〒950-0912  
 新潟市中央区南笹口2-1-65  
 ■新潟市土木部道路計画課  
 TEL(025)226-3041(直通)  
 〒951-8550  
 新潟市中央区学校町通  
 1番町602番地1

## 完成イメージ

※イメージであるため、実際の形状と異なることがあります。

### <紫竹山道路>



### <栗ノ木道路>



大まかな工事の流れ

平成17年整備済 弁天ICの新設

現在 亀田側のランプ(接続路)改良

(仮称)南紫竹ICの新設

紫竹山ICのジャンクション化

大まかな工事の流れ

現在 栗ノ木川の付替・地表道路(本線・切り回し)の整備

高架道路の整備

地表道路(完成形)の整備

### ■夜間通行止め工事の実施報告

紫竹山ICの竹尾方面から亀田バイパスに向かうランプにおいて、9月25日から実施した舗装工事は無事終了しました。ご協力ありがとうございました。

